

取扱説明書

フレンジミキサー

R i Mシリーズ

R i M50 (H) ・ R i M65 (H) ・ R i M80 (H) ・ R i M100 (H)

このたびは、R i Mシリーズをご採用いただき誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使い下さい。また、お読みになった後は、すぐに取出せる所に大切に保管して下さい。

なお、この取扱説明書は、ご使用になるお客様のお手元に届くようご配慮をお願いいたします。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書は、ご使用いただく場合の取り扱い方法・留意点について述べてあります。誤った取扱いは、思わぬ不具合を引き起こしますので、据付け、配線、運転、保守、点検の前に必ずこの取扱説明書をご熟読し、正しくご使用ください。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や周りの人々への危害や損害を未然に防止するため、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、使用者や周りの人々が死亡または重傷を受ける危険があります。記載内容を十分に理解し、必ず指示された内容に従って下さい。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、使用者や周りの人々が中程度の傷害や軽傷を受ける恐れがあるか、または物的損害が発生する恐れがあります。記載内容を十分に理解し、必ず指示された内容に従って下さい。

株式会社 ニクニ

本 社 〒213-0032 神奈川県川崎市高津区久地 8 4 3 - 5
TEL (044) 833-1121
FAX (044) 833-6482

営 業 所 : 大阪営業所・名古屋営業所・福岡営業所

1. はじめに

⚠ 注意 ⚠ 警告

このたびは、R i Mシリーズをご採用いただきまして誠にありがとうございます。当社では、この製品を安心してご使用いただけますよう細心の注意をはらって製作しておりますが、お取扱いを誤りますと思わぬ事故を引き起こすこともあります。正しく安全にご使用いただきますようお願い致します。

2. R i Mシリーズ構造及び構成部品

以下に構成部品について説明します。

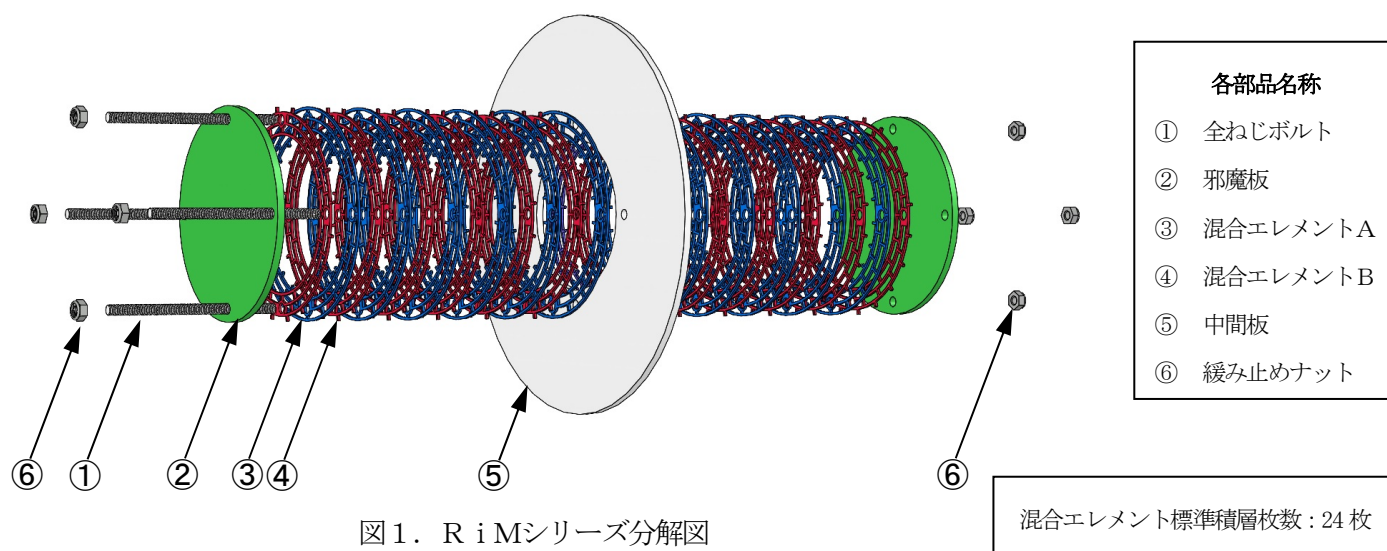


図1. R i Mシリーズ分解図

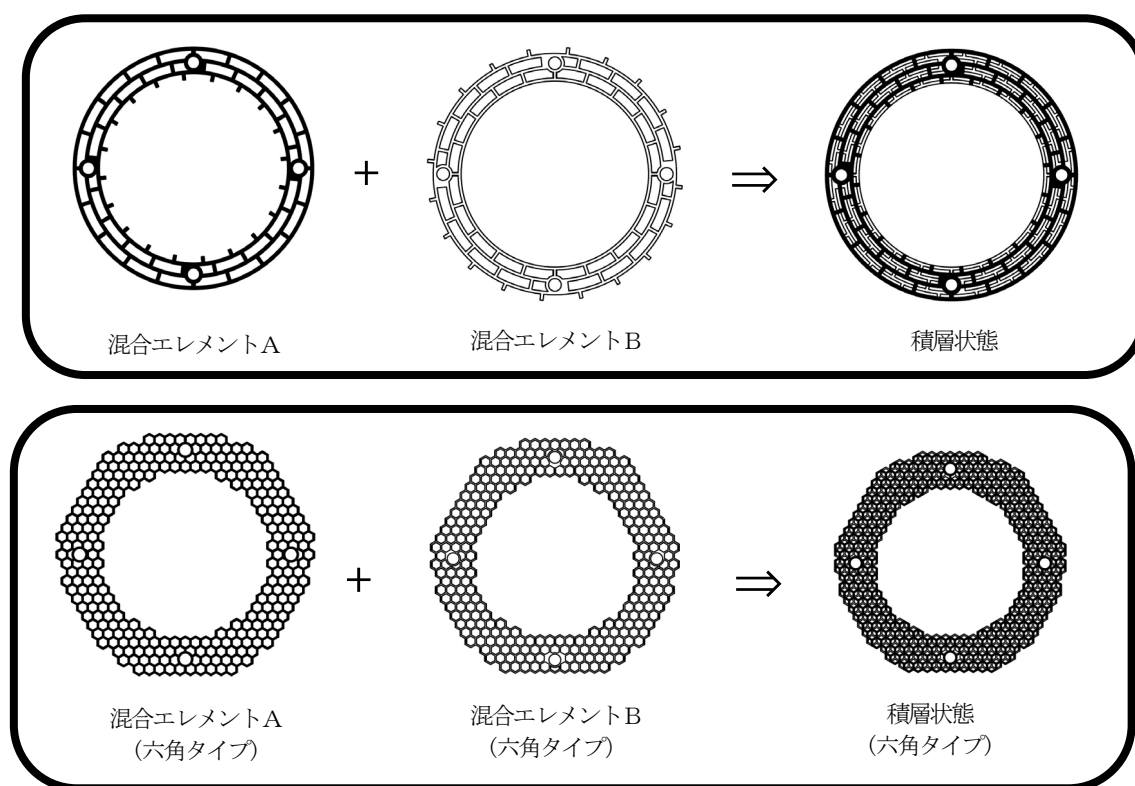


図2 混合エレメント例

3. 組立手順

- (1) ①全ねじボルトを②邪魔板に挿入して下さい。裏表はありません。
- (2) 図2の向きで③混合エレメントAを①全ねじボルトに挿入して下さい。
- (3) 図2の向きで④混合エレメントBを、裏表に注意して①全ねじボルトに挿入して下さい。流体の分割・合流を適切に行わせるために、図2の積層状態に示したように重ねて下さい。
- (4) ③混合エレメントAと④混合エレメントBのそれぞれ所定組数を①全ねじボルトに挿入して下さい。
- (5) ⑤中間板を①全ねじボルトに挿入して下さい。裏表はありません。
- (6) 図2の向きで④混合エレメントBを、①全ねじボルトに挿入して下さい。
- (7) 図2の向きで③混合エレメントAを、裏表に注意して①全ねじボルトに挿入して下さい。
- (8) 手順(4)と同様に、③混合エレメントAと④混合エレメントBのそれぞれ所定組数を①全ねじボルトに挿入して下さい。
- (9) ②プラインド板を①全ねじボルトに挿入して下さい。裏表はありません。
- (10) ①全ねじボルトの両側に、⑥緩み止めナットを均等に締め付けて下さい。
- (11) 以上で組立ては完了です。

4. 使用状態の参考図

- (1) 納入時は、図3のように両側配置になっています。流体は中間板の上流及び下流に配置されている積層体により混合されます。
- (2) 圧力損失が大きい場合には、図4のように片側配置にすることにより軽減可能です。下流側の積層体を上流側に積層して上流側の積層枚数を増やすことにより、さらに圧力損失は軽減されます。なお、片側配置の場合は、積層体を有効に機能させるために必ず中間板の上流側に積層体を配置して下さい。

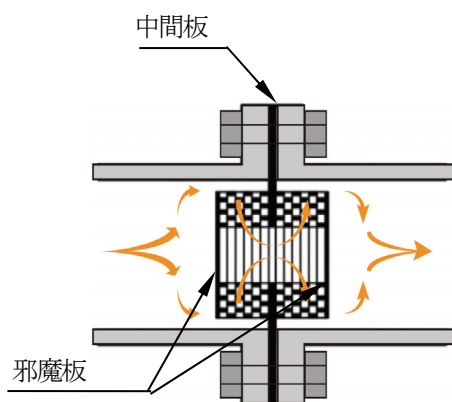


図3 両側配置

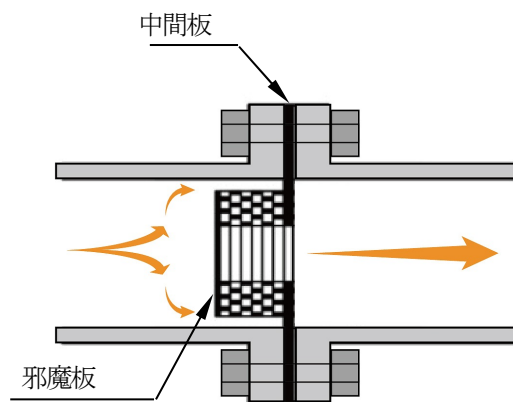


図4 片側配置

5. 保守・点検

⚠ 注意

- ・ 微粒子等によりミキサー部が目詰りを起こす可能性がある場合は、R i Mの上流にフィルター等を取り付けてご使用願います。
- ・ 目詰まりした際の分解・洗浄等の際にエレメントを取り外す場合は、該当設備の電源を停止し、管内の流体が残っていないことを確認した上で取外して下さい。
- ・ エレメントの洗浄は、全ねじボルト及び緩み止めナットを取外して行って下さい。
- ・ R i Mの下流には、フィルターを取り付ける等流れ止めの防止策を講じてご使用されることを推奨いたします。ミキサー部は全ねじボルト及び緩み止めナットにより強固に固定していますが、何らかの事情により全ねじボルト及び緩み止めナットが外れた場合に、下流への流れ止めとなります。
- ・ 改善その他の事由により、予告なく変更することがあります。予めご了承願います。
- ・ 不明な点がございましたら、製造元へお問い合わせ下さい。